

# 優秀賞

タイトル 風 - 景のある家 (カゼとフウケイのあるイエ)

タイプ 持家共同建

構造 鉄骨鉄筋コンクリート造

講評

上位賞検討作品。京都ならではの風景を背景とし、京都らしい手法での現代住居に見事に仕立て上げている。制約の多い古いマンションが一変している。設計者の自邸であり、デザインや計画、性能の押さえが小気味良い。

リフォーム前後の写真

・リフォーム前



・リフォーム後



## リフォームの動機/設計・施工の工夫点/施主の感想・満足度/特筆すべき住宅性能向上の内容など

京都市内の築30年以上経過したマンション一室の改修計画である。敷地は送り火として知られる「大」の字が東山の目前に迫り、西側には鴨川と緑豊かな河川敷が広がる閑静な住居地域に位置する。

改修計画で一番の要望は「この類稀なる眺めを最大限に内部に取込むこと」を加えて「京都の気候に適した住環境」である。

京都の夏はとにかく蒸し暑い。この猛暑対策として古くからの町屋では狭い間口の奥に坪庭を設け風の通り道を作ってきた。

この通気システムにヒントを得てこの住宅では鴨川と東山を繋ぎ風の通り道を作ろうと思った。

性能向上の特性  
・バリアフリー性能  
・室内空気環境

特に配慮した住宅性能  
中古マンション特有の閉鎖感を与える中廊下や壁や扉を取除くことにより、豊かな風景と快適な住環境を得ることを目指した。

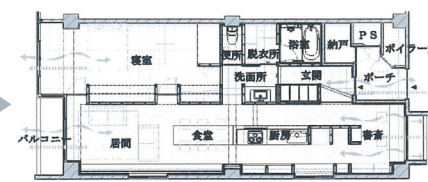
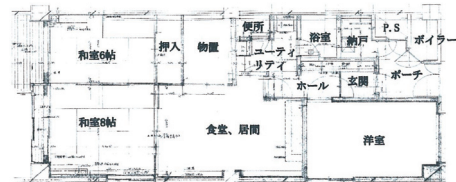
そこで、住戸内の全ての壁をいったん解体して一続きとし、リビング、ダイニング、キッチン、書斎の場は3枚の青い塗装壁と1枚の白いタイルの独立壁によって緩やかに区切った。

また、人が溜まる空間には2色タイルによる絵柄構成の床やフローリングのパターン張分け、壁のペインティング等により彩りを添えた。結果として、ダイニングエリア、玄関エリア、寝室エリア、水回りエリアで人が風と共にぐるぐると回れる回遊式住宅ができあがった。

これにより、家中のどの溜まりにいても風光明媚な風景が飛び込んでくる空間となり果たしてこの家は風の通り道と共に大きな庭を得ることとなる。

リフォーム前

リフォーム後



データ	
所在地 京都府京都市	築後年数 36年 施工期間 90 日間
該当工事面積 77.94 m <sup>2</sup> /総工事床面積 77.94 m <sup>2</sup>	該当部分工事費 500 万円/総工事費 500 万円
居住者構成 15歳以上65歳未満: 2 人/65歳以上: 人/15歳未満: 1 人/ベッド:	
設計会社 高草大次郎建築設計事務所、プリヤデザイナー級建築士事務所	担当者 高草 大次郎、高取 愛子
施工会社 (株)クラハラ	担当者 倉原 猛

リフォーム部位: 居室 台所 浴室 便所 洗面所 廊下 階段 玄関 エクステリア マンション共用部